

# 文字摺通信

第 106 号  
2026年 2月15日  
発行:文字摺歴史文化社

※106号は変則増ページで全6ページです。



## ～信夫山地下秘密工場～ その5 T.Nさんからの回答

1993年12月23日に県立福島東高校歴史部部長 T.T.君から会津若松市在住の T.N.さんへ次の照会文を出しました。

T.N.様

前略ご免下さい。次のことについて詳しく知りたいので是非お教え下さるようお願い申し上げます。

1. 女子挺身隊が最初に集ったところは福島のどこでしたか。
2. 本部には何人配置されましたか。
3. 本部以外ではどんなところがありましたか。
4. 本部ではどのような仕事をされまいたか。
5. 本部での生活（食事・勤務時間・宿舎など）はどんな風でしたか。
6. 当時の女子挺身隊員で、ご存知の方がいたらお知らせください。
7. このほかとくに印象に残っていることなどを教えてください。
8. 当時の様子を知ることのできる資料・書類・記録など差支えなければコピーなどでご提供いただけるととても有難いのですが。年もおしつまってきました。良いお年をお迎えください

12月23日

歴史部

◎ T. N. さんからの回答文（1994年1月10日）

拝復 御返事が送れ申し訳ありません。

昭和二十年六月二十日 若松市長高山輝義

至急 北小路町六三（方）

女子挺身隊編成出動ニ関スル件

国民勤労働員令ニ依リ標記挺身隊ノ銓衡実施候処今般貴殿ニ対シ現下最モ必須トサレル航空機生産確保ニ挺身勤労働ノ事ニ内定相成候条御了知ノ上赴任準備ニ遺憾ナキヲ期セラレ度及通知候也

追而令書及ヒ赴任日時ニ就テハ確定次第通知可致モ種々打合セ致度候条

左記日時ニ市役所第一会議室ニ必ず出頭相成度申添候

記

六月二十一日午後二時

印

【T. N. さんへの出動通知書】

（謄写、宛所・氏名はペン書き）